

わたしの ための 図書館

た な か と も よ

田中 朋代 館長

陶工房 忍冬窯(とうこうぼう にんどうがま)

●館長プロフィール●

南沢湧水の森を背にした工房で益子の粘土を用いて作陶しています。民芸のものを学んだので、そんな雰囲気をお伝えする陶芸教室も開いています。

●ひとハコ図書館のコンセプト●

わたしが企画する図書館ではなく、わたしのための図書館です。思い出がつまった本、知人がたずさわった本、目指すところにある本。手元にあるだけで満足な本、時々いいえ頻繁に市立図書館からお借りする本。背表紙が好き、写真が好き、紙質が好き。好き、を集めた欲張りでわがままな図書館です。

Q1 あなたにとってはじめての図書館は？

神奈川県川崎市で育ちましたが、最寄りの図書館は電車で三駅も離れていて、気軽に利用出来ませんでした。そこで小学校の図書室が図書館替わり、放課後の薄暗い図書室に毎日通っていました。きっと人生で一番たくさん本を読んだ時期ですね。楽しかったな。

Q2 図書館にあったらいいな・できたらいいなと思うことは？

美しい本を美しく並べた美術館の様な図書館で、ミュージアム・ピースの様な本を借りられたら、嬉しいです。

Q3 このひとハコ図書館がある所はどこですか？

工房の裏手の縁台の横に。南沢の緑に囲まれ、鳥の声に包まれた本箱です。きっと、雨の日もいいな。